

長崎外国語大学 コースディスクリプション

【両学科共通】

〔教養科目〕

		科目名		コースディスクリプション
大区分	中区分	小区分	個別科目名	
教養科目	日本語 リテラシー科目	教養科目全体としてのカリキュラムポリシー (CP)		世界の様々な文化・社会・自然について幅広い知識を身に付け、総合的な判断力と豊かな人間性を培うことができる
		日本語リテラシー科目全体としての指導目標		論理的な文章を書くと同時に、自らの見解をわかりやすく伝達するための方法を知り、実践することができるようになる
		必修科目	基礎演習 I	基礎演習 I・II では、大学で学ぶ基礎力を修得する
			基礎演習 II	
			基礎演習 I (留学生)	身近な事象を手掛かりに、日本の生活様式を知り、日本社会の一部を理解するとともに、大学生として求められるスタディスキルを涵養する
			基礎演習 II (留学生)	
			日本語表現法 I	日本語表現 I・II では、レポートや論文の書き方の実践力を向上し、あわせて日本語の読解力や表現力を修得する
			日本語表現法 II	
		選択科目	日本語表現法 III	日本語 III・IV では、ディスカッションやプレゼンテーションなど、日本語のさらに応用的・実践的な伝達力を修得する
			日本語表現法 IV	
	海外自由研究 I		留学中に調査・研究したテーマのもと、その成果をレポートとしてまとめて提出する	
	海外自由研究 II			
	技能科目	技能科目全体としての指導目標		健康な生活や情報を効果的に活用できる生活を営むために必要な基礎的知識と方法を修得する
		選択科目	スポーツ I	生涯をとおして健康な生活を送るに必要な運動を実践し、基礎的な知識を修得する
			スポーツ II	
			情報処理演習 I	情報を効果的に活用するために必要な、コンピュータに関する基礎的知識と方法を修得する
			情報処理演習 II	
	キャリア 支援科目	キャリア支援科目全体としての指導目標		社会で求められる様々なスキルを身に付け、進路を選択することができるようになる
		選択科目	キャリアプランニング I	キャリア形成のプロセスを把握し、進路を意識した活動計画を練ることができる
			キャリアプランニング II	社会と大学での学問との関係性を意識し、将来社会で自分をどう活かすかを考え、そのための具体的な目標を設定できる
			キャリアプランニング III	進路選択を意識した上で、具体的な就職活動対策を身につける
	人文科学科目	人文科学科目全体としてのカリキュラムポリシー (CP)		文化と人間との関わりに関する基礎的な知識を修得し、生活や社会に還元することができる
		必修科目	キリスト教学 I	キリスト教に関する基本的な知識と教養を修得する
			キリスト教学 II	
		選択科目	グローバリゼーションと多文化共生 I	異文化を理解するため、現代世界における多様な問題に関する基本的な知識を持つことができる。
			グローバリゼーションと多文化共生 II	
			哲学 I	人間存在、世界観などを様々な角度から検討できるように基本的な知識を修得する
哲学 II				
歴史学 I			現代を歴史的視角からとらえることができるように、歴史学を学ぶに必要な基本的知識や歴史のみかたを修得する	
歴史学 II				
文学 I			小説、エッセイ、紀行などさまざまな形態の文学作品（散文）の講読をとおして、文学の面白さを知る	
文学 II				
美術史 I			美学や芸術の基礎概念を学び、芸術と社会や文化との関わりを考察できるようになる	
美術史 II				
社会科学科目	社会科学科目全体としてのカリキュラムポリシー (CP)		社会と人間との関わりに関する基礎的な知識を修得し、地域・社会に貢献することができる	
	選択科目	法学 I (日本国憲法)	日本国憲法の意義・概要について学び、市民として必要な日本国憲法に関する基本的理解を修得する	
		法学 II	法的思考力を身につけるために、具体的な事案に触れながら、法律の基本的知識を修得する。	
		政治学 I	日常の社会生活を送る上で必要な、政治に関する基本的知識を修得し理解を深める。	
		政治学 II		
		経済学 I	経済分析の基礎を修得しながら、「経済」を見る眼を養う	
		経済学 II		
		社会学 I	社会を理解するために必要な、社会学の基礎的概念や理論を修得する	
		社会学 II		
		社会福祉論 I	身近な社会福祉の様々な問題を取り上げ、基礎的な知識を獲得し理解を深める	
社会福祉論 II				
自然科学科目	自然科学科目全体としてのカリキュラムポリシー (CP)		自然や環境についての基礎的な知識を修得し、自らの生活や社会に還元することができる	
	選択科目	心理学 I	心理学の基礎的知識を獲得し、新たな視点から自己を見直すことができるようになる	
		心理学 II		
		生命科学 I	生命の起源、歴史、進化を学び、自然や生命の理解を深めるための基礎的な知識と教養を修得する	
		生命科学 II	複雑な生命現象の根底にある基本的な枠組みを学び、「ひと」と「生命」にかかわる問題について理解を深める	
		地球環境論 I	地球環境を考えるために必要な基礎的知識を修得し、その地球環境の現状と問題点およびその対策を考察できるようになる	
		地球環境論 II		
		自然科学史 I	自然科学の歴史や事象を学ぶことで、科学的な知識を獲得・活用し、科学的な視点で世界・社会を分析できる	
		自然科学史 II		

科目名				コースディスクリプション
大区分	中区分	小区分	個別科目名	
教養科目	留学生専門科目	選択科目	日本語コミュニケーション技術Ⅰ	日本での大学生活を支える日本語による「話す」力と「聞く」力の双方を向上させ、円滑なコミュニケーションを図れるようにする
			日本語コミュニケーション技術Ⅱ	
			教養日本社会Ⅰ	現代日本の政治、経済、社会に関する基礎的な知識を獲得する
			教養日本社会Ⅱ	
			教養日本文化Ⅰ	現代日本の特色を表す事象をいくつか取り上げ、日本文化に対する関心を高める
			教養日本文化Ⅱ	
			教養日本文学Ⅰ	小説、エッセイ、紀行などさまざまな形態の文学作品（散文）の講読をとおして、文学の面白さを知る
			日本伝統文化実習Ⅰ	日本の伝統文化に親しむ。
日本伝統文化実習Ⅱ	日本の伝統文化に親しむ。			

【現代英語学科】

〔専門科目〕

科目名				コースディスクリプション	
大区分	中区分	小区分	個別科目名		
専門科目	専門科目全体としてのカリキュラムポリシー（CP）			英語と英語圏の文化の理解を深める	
	異文化国際理解プログラム	異文化国際理解プログラム全体としてのカリキュラムポリシー（CP）		異文化環境の理解を深める	
		選択科目	文化人類学Ⅰ	世界の諸民族の文化に関する比較研究である文化人類学の基本的諸問題について学び理解する	
			文化人類学Ⅱ		
			異文化間コミュニケーションⅠ	異文化間コミュニケーションの理論的・実践的な課題について学び、異文化理解の態度とコミュニケーションのスキルを体得する	
			異文化間コミュニケーションⅡ		
			言語学Ⅰ	言語学の基本的な考え方を理解し、その多様性の背後にあることばの普遍的特性を探ることができる	
			言語学Ⅱ		
			国際関係論Ⅰ	自国と国際社会のさまざまなつながりについて、基本的な知識や理解と客観的理解を深める	
			国際関係論Ⅱ		
			比較文化論Ⅰ	異文化の存在と価値の相違について認識し、異文化を考察し理解を深めるに必要な基礎知識と教養の獲得を目指す	
			比較文化論Ⅱ		
			長崎文化論Ⅰ	時代とともに異国文化の受容過程が変化する長崎の町の歴史を学び、歴史の変化と町に生きた人々の営みを、グローバルな視点から理解する	
			長崎文化論Ⅱ		
			言語とグローバリゼーション	「言語」を視座にすえて、多様な学問分野からのアプローチにより、言語と社会、言語と文化との関連を考察する	
			表象文化論	表現メディア作品の持つ複雑なイメージを多角的な視点から読み解き、その強いメッセージ性を捉えることができる	
		比較宗教学Ⅰ	世界の諸宗教について、それらの具体的な諸形態を比較検討しながら、宗教への関わり方の多様性を学び、私たちにとって宗教とは何なのかを考察できる		
		比較宗教学Ⅱ			
		国際協力論	世界の貧困、食糧、教育、保健衛生、環境問題等の現状と課題を学び、取り組むべき国際協力のあり方について展望できる		
		英語圏地域研究Ⅰ	英米地域を対象に、該当地域を総合的・多角的に理解するために必要な基本的な情報を獲得することを旨とする		
		英語圏地域研究Ⅱ			
		異文化国際理解演習Ⅰ	国際理解や異文化理解の観点から、グローバルな問題、南北問題、平和の問題に目をむけ、様々な問題への認識と理解を深め、未来を展望することができる		
		異文化国際理解演習Ⅱ			
		英語圏海外セミナーⅠ	英語圏留学に必要な手続きや文化、歴史などの基礎知識を習得し、その後、現地に赴き、実際に体験する		
		英語圏海外セミナーⅡ	英語圏留学に必要な手続きや文化、歴史などの基礎知識を習得し、その後、現地に赴き、実際に体験する		
	国際ビジネスプログラム	国際ビジネスプログラム全体としてのカリキュラムポリシー（CP）			英語における商取引の理解を深める
		選択科目	会計学Ⅰ	ビジネス言語としての「会計」を学習し、経済・ビジネスへ目を向ける際の基礎知識を身につける。Ⅰでは、初級簿記の知識を身に付ける。Ⅱでは、財務会計の役割と仕組みを理解し、近年の財務報告の国際的動向を学ぶ。	
			会計学Ⅱ		
			経営学Ⅰ	基本的な経営理論から経営管理論、経営戦略論、経営組織論を学び、「人を動かす」、「戦略をたてる」、「組織をつくる」という3つのマネジメント活動に基づいて掘り下げ、企業経営の仕組みや成り立ちを理解できるようになる	
			経営学Ⅱ		
			金融論	お金の流れと経済に関わる金融の基礎理論を学び、日常生活で起きている金融・経済問題の理解ができるようになる	
			国際経済論	日本をとりまく国際貿易の歴史や現状、国際貿易の基礎理論を通じて、グローバル化する経済への視点を獲得することを目指す	
			国際金融論	日本をとりまく国際金融の歴史や現状、国際金融の基礎理論を通じて、グローバル化する金融・経済問題の理解ができるようになる	
			国際企業論	国際企業の現状、歴史等の基礎知識を修得し、国際企業が世界中の国々に経済的、政治的、および社会・文化的影響を及ぼしている経済主体であることを理解できるようになる	
			ビジネス英語Ⅰ	種々の産業の現場で要求される、国際共通語である英語を道具として使いこなす力を身につける	
			ビジネス英語Ⅱ		
ビジネス英語Ⅲ					
ビジネス英語Ⅳ					
英語ビジネス情報Ⅰ	ビジネスシーンで必要とされる言語や表現を身につける				
英語ビジネス情報Ⅱ					
観光ホスピタリティプログラム	観光ホスピタリティプログラム全体としてのカリキュラムポリシー			英語を用いたホスピタリティと、旅行産業への理解を深める	
	選択科目	観光学概論Ⅰ	観光に関する基礎的な知識と現代社会における多様な観光現象を理解する視点を獲得する。		
		観光学概論Ⅱ			
エアラインホテルサービス論	サービス業におけるホスピタリティの特性を理解し、サービス業に従事した際に求められる知識を修得する。				

科目名			コースディスクリプション	
大区分	中区分	個別科目名		
専門科目	観光ホスピタリティプログラム	選択科目	ビジネス実務総論Ⅰ	ビジネスや経営学に関わる基礎的な知識と理論を修得し、それらを実践する技能を身につける。
			ビジネス実務総論Ⅱ	
			ホスピタリティ論	「ホスピタリティ」の機能と役割を理解し、「ホスピタリティ」の生み出す価値の重要性を認識する。
			ホスピタリティ演習Ⅰ	観光関連産業を含めた種々の産業で必要とされるビジネスマナーとコミュニケーションスキルを身につける。
			ホスピタリティ演習Ⅱ	
			観光英語Ⅰ	国際観光関連事業で活躍する際に求められる知識と英語運用能力を獲得する。
			観光英語Ⅱ	
			観光通訳ガイド演習Ⅰ	観光通訳ガイドの技能習得を通じて、日本の歴史・文化・政治・経済について英語で説明する能力を身につける。
			観光通訳ガイド演習Ⅱ	
			エアラインホテル英語Ⅰ	航空・宿泊産業に従事する際に必要となる知識を修得し、それらを英語を用いて運用する能力を身につける。
	エアラインホテル英語Ⅱ			
	通訳・翻訳プログラム	通訳・翻訳プログラム全体としてのカリキュラムポリシー（CP）		日本語と英語での翻訳と通訳の理解を深める
		選択科目	通訳の理論と技法	基礎的な通訳演習を通して、通訳に不可欠な推論理解のプロセスと通訳にまつわる諸問題を理解する。
			翻訳の理論と技法	基礎的な翻訳の演習を通して、翻訳に不可欠な翻訳プロセスと翻訳にまつわる諸問題を理解する。
			逐次通訳演習Ⅰ	基礎レベルの逐次通訳を実践し、日・英両語の言語運用力と知識の強化を図る。
			逐次通訳演習Ⅱ	
			翻訳演習Ⅰ	日・英両語の言語運用力と知識の強化を目的に、英語から日本語への翻訳演習を行う。
			翻訳演習Ⅱ	
		選択科目	翻訳演習Ⅲ	日・英両語の言語運用力と知識の強化を目的に、日本語から英語への翻訳演習を行う。
			翻訳演習Ⅳ	
			翻訳実習Ⅰ	翻訳の理論と技法・翻訳演習で獲得した能力と技術をもとに、学内外で必要となる書類などの翻訳を実践し、異文化間コミュニケーションの仲立ちを行う。
			翻訳実習Ⅱ	
			同時通訳演習Ⅰ	日・英両語の言語運用力と知識の強化を目的に、コミュニティレベルの同時通訳の演習を行う。
			同時通訳演習Ⅱ	
		同時通訳演習Ⅲ	日・英両語の言語運用力と知識の強化を目的に、ビジネスレベルの同時通訳の演習を行う。	
		同時通訳演習Ⅳ		
		同時通訳実習Ⅰ	通訳の理論と技法・逐次通訳演習・同時通訳演習で獲得した能力と技術をもとに、学内外での国際交流イベントなどで通訳を実践し、異文化間コミュニケーションの仲立ちを行う。	
	同時通訳実習Ⅱ			
	英語専門職プログラム	英語専門職プログラム全体としてのカリキュラムポリシー（CP）		英文学/英語学/英語教育に対する理解を深める
		選択科目	英米文学入門Ⅰ	英米文学に関する基礎的な知識を身につけ、英米文学の鑑賞法を学ぶ。
			英米文学入門Ⅱ	
			英米文化研究入門Ⅰ	英米文化に関する基礎的な知識を身につけ、英米文化を見る視点を養う。
			英米文化研究入門Ⅱ	
			英米文学研究演習Ⅰ	「英米文学研究入門」で習得した知識を活用しながら、主要な英米文学の作品を読み、英米文学への理解を深める。
			英米文学研究演習Ⅱ	
			英米文化研究演習Ⅰ	「英米文化研究入門」で習得した知識を活用しながら、英米文化の諸相を学び、英米文化への理解を深める。
英米文化研究演習Ⅱ				
英語学入門Ⅰ			英語を、歴史的観点、音韻論的観点、文法的観点、意味/語用論的観点から学び、言語としての英語への理解を高める。	
英語学入門Ⅱ			英語を、歴史的観点、音韻論的観点、文法的観点、意味/語用論的観点から学び、言語としての英語への理解を深める。	
英語音声学			英語の音声に関する基礎的な知識を学び、音声としての英語の特徴を理解する。	
英語学研究演習Ⅰ			「英語学入門」で習得した知識を活用し、言語としての英語を多面的に見る視点を養う。	
英語学研究演習Ⅱ				
児童心理学			園児、児童に関する行動・言動を理解するための基礎的な理論・知識を学ぶ。	
第二言語修得論		第二言語習得に関する基礎的な理論・知識を学び、言語学習への理解を深める。		
早期英語教授法Ⅰ	早期英語教育に関する基礎的な理論・知識を学び、言語学習への理解を深める。			
プロジェクト科目	プロジェクト科目全体としてのカリキュラムポリシー（CP）		集団行動を通じて自主性とリーダーシップを養う。Ⅰは教員発信、Ⅱは学生発信とする。	
	選択科目	現代英語グローバルプロジェクトⅠ 現代英語グローバルプロジェクトⅡ		
特別演習	特別演習プログラム全体としてのカリキュラムポリシー（CP）		学生の専門分野を完成させる	
	必修科目	特別演習Ⅰ 特別演習Ⅱ		
卒業研究	卒業研究プログラム全体としてのカリキュラムポリシー（CP）		学生の専門分野と一般教養での学習の集大成を証明する	
	選択科目	卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ		

〔語学科目〕

		科目名		コースディスクリプション	
大区分	中区分	小区分	個別科目名		
英語科目			英語語学科目全体としてのカリキュラムポリシー (CP)	英語運用能力を高める	
	語彙・文法		語彙・文法科目全体としてのカリキュラムポリシー (CP)	英語の文法と語彙の能力を高める	
		初級		Grammar & Vocabulary I	動詞の文法を中心に、基礎的な文法力と語彙を身につける
				Grammar & Vocabulary II	その他の文法項目と、基礎的な文法力と語彙を身につける
		中級		Grammar & Vocabulary III	動詞の文法を中心に、上級の文法力と語彙を身につける
				Grammar & Vocabulary IV	その他の文法項目と、上級の文法力と語彙を身につける
	作文			作文科目全体としてのカリキュラムポリシー (CP)	英作文の能力を高める
		補修		Basic English Seminar I	初歩的な英作文能力と、正しい学習習慣を身につける
				Basic English Seminar II	初歩的な英作文能力と、正しい学習習慣を身につける
		初級		Composition I	単文レベルの基礎的な英作文能力を身につける
				Composition II	単文レベルの基礎的な英作文能力を身につける
		中級		Composition III	段落レベルの中級の英作文能力を身につける
				Composition IV	段落レベルの中級の英作文能力を身につける
		上級		Composition V	文章レベルの上級の英作文能力を身につける
				Composition VI	文章レベルの上級の英作文能力を身につける
		超級		Theme Writing I	与えられたテーマに沿った高度な英語のエッセイを作成する
				Theme Writing II	与えられたテーマに沿った高度な英語のエッセイを作成する
				Writing and Presentation I	文書やスライドショーなどの媒体を使ったプレゼンテーションの基礎を学ぶ
				Writing and Presentation II	文書やスライドショーなどの媒体を使ったプレゼンテーションの実践を学ぶ
	読解			読解科目全体としてのカリキュラムポリシー (CP)	英語の読解能力を高める
		補修		Basic English Seminar III	初歩的な英文読解能力と、正しい学習習慣を身につける
				Basic English Seminar IV	初歩的な英文読解能力と、正しい学習習慣を身につける
		初級		Reading I	字数を制限されたテキストを用い、基礎的な英文読解能力を身につける
				Reading II	字数を制限されたテキストを用い、基礎的な英文読解能力を身につける
		中級		Reading III	暗唱用のテキストを用いて、中級の英文読解能力を身につける
				Reading IV	暗唱用のテキストを用いて、中級の英文読解能力を身につける
		上級		Reading V	難易度の高いテキストを用いて、高度な英文読解能力を身につける
				Reading VI	難易度の高いテキストを用いて、高度な英文読解能力を身につける
		超級		Critical Reading I	難易度の高いテキストを用いて、基礎的な英文批評能力を身につける
				Critical Reading II	難易度の高いテキストを用いて、基礎的な英文批評能力を身につける
				Critical Reading III	難易度の高いテキストを用いて、実践的な英文批評能力を身につける
				Critical Reading V	難易度の高いテキストを用いて、実践的な英文批評能力を身につける
	聴解			聴解科目全体としてのカリキュラムポリシー (CP)	英語の聴解能力を高める
		初級		Listening I	単語レベルの英語聴解能力を身につける
				Listening II	単語レベルの英語聴解能力を身につける
		中級		Listening III	段落レベルの英語聴解能力を身につける
				Listening IV	段落レベルの英語聴解能力を身につける
		上級		Listening V	文章レベルの英語聴解能力を身につける
				Listening VI	文章レベルの英語聴解能力を身につける
		超級		English in Music and Film I	難易度の高い視聴覚教材を用いて、英語聴解能力を身につける
				English in Music and Film II	難易度の高い視聴覚教材を用いて、英語聴解能力を身につける
			Current Topics in the World I	ここまでで身につけた英語聴解能力で、ニュース等を聞いて世界を理解する	
			Current Topics in the World II	ここまでで身につけた英語聴解能力で、ニュース等を聞いて世界を理解する	
	会話			会話科目全体としてのカリキュラムポリシー (CP)	英語の会話能力を高める
		初級		Conversation I	日常会話・定型文を中心とした英会話能力を身につける
				Conversation II	日常会話・定型文を中心とした英会話能力を身につける
		中級		Conversation III	日常的なトピックに関する英会話能力を身につける
			Conversation IV	日常的なトピックに関する英会話能力を身につける	
上級			Conversation V	専門的なトピックに関する英会話能力を身につける	
			Conversation VI	専門的なトピックに関する英会話能力を身につける	
超級			Debate I	英語によるディベートの基礎的能力を身につける	
			Debate II	英語によるディベートの中級的能力を身につける	
			Debate III	英語によるディベートの上級的能力を身につける	
			Debate IV	英語によるディベートの実践的能力を身につける	
			Public Speaking & Presentation I	多くの聴衆に対して、与えられたトピックを資料を用いて英語で説明する能力を身につける	
		Public Speaking & Presentation II	多くの聴衆に対して、与えられたトピックを資料を用いて英語で説明する能力を身につける		

科目名				コースディスクリプション	
大区分	中区分	小区分	個別科目名		
英語科目	会話	超級	Dramatic Acting I	実際に舞台上に立ち、英語で何らかの役柄を演じる能力を身につける	
			Dramatic Acting II	実際に舞台上に立ち、英語で何らかの役柄を演じる能力を身につける	
	資格試験対策	初級	資格試験対策科目全体としてのカリキュラムポリシー (CP)		英語資格試験の対策・準備を行う
			EPT Seminar I	TOEIC等の資格試験の準備を行う	
			EPT Seminar II	TOEIC等の資格試験の準備を行う	
			EPT Seminar III	実用英語技能検定試験の資格試験の準備を行う	
			EPT Seminar IV	実用英語技能検定試験の資格試験の準備を行う	
			上級		

【国際コミュニケーション学科】
〔専門科目〕

科目名				コースディスクリプション			
大区分	中区分	小区分	個別科目名				
専門科目	専門科目全体としてのカリキュラムポリシー (CP)			専門的な知識の獲得を目指す			
	比較社会プログラム科目	選択科目	比較社会文化研究プログラム科目全体としてのカリキュラムポリシー		専門知識修得において横断的に必要な知識の修得を目指す		
			言語学 I	言語学の基本的な考え方を理解し、その多様性の背後にあることばの普遍的特性を探ることができる			
			言語学 II				
			異文化コミュニケーション I	異文化間コミュニケーションの理論的・実践的な課題について学び、異文化理解の態度とコミュニケーションのスキルを体得する			
			異文化コミュニケーション II				
			文化人類学 I	世界の諸民族の文化に関する比較研究である文化人類学の基本的諸問題について学び理解する			
			文化人類学 II				
			比較文化論 I	異文化の存在と価値の相違について認識し、異文化を考察し理解を深めるに必要な基礎的知識と教養の獲得を目指す			
			比較文化論 II				
			比較宗教学 I	世界の諸宗教を比較検討し、宗教とは何かを考察する			
			比較宗教学 II				
			比較文学 I	狭小な社会や国家単位ではなく、「文学」表象が地域と時代を超えて、変容しつつ受容される現象について理解を深める			
			比較文学 II				
			歴史地理学 I	様々な地域の現在につながる過去の問題を、地域の過去の状況を復元して考えることができるようになる			
			歴史地理学 II				
			メディア論 I	マスメディアの歴史、機能、現状を学び、情報の作られ方を理解し、メディア・リテラシーの向上を目指す			
			メディア論 II				
			長崎文化論 I	異国文化の受容過程が変化する長崎の歴史を学び、そこに生きた人々の営みを、グローバルな視点から理解する。			
			長崎文化論 II				
			国際関係論 I	自国と国際社会のさまざまなつながりについて、基本的理解と客観的理解を深める			
			国際関係論 II				
			海外文化研修	授業とフィールドワークへの参加を通して、当該地域の現状について、知識と体験を通じて深く理解し、異文化や他者について共感できる。			
			比較文化社会演習 I	様々な地域、社会、文化、あるいは時代を比較することにより、多様性あるいは共通性への理解と洞察力を養う			
			比較文化社会演習 II				
			ヨーロッパ研究プログラム	講義系科目	ヨーロッパ研究プログラム全体としてのカリキュラムポリシー (CP)		ヨーロッパに関連する専門的な知識の修得を目指す
					ヨーロッパの歴史 I	ヨーロッパにおける政治および社会の歴史を概観し、その背景にあるものへの理解を深める	
					ヨーロッパの歴史 II		
	ヨーロッパ文化史 I	ヨーロッパにおける文化および芸術の歴史を概観し、その背景にあるものへの理解を深める					
	ヨーロッパ文化史 II						
	現代ヨーロッパの政治と経済 I	現代のヨーロッパにおける政治と経済について概観し、ヨーロッパ世界に対する理解を促す					
	現代ヨーロッパの政治と経済 II						
	現代ヨーロッパ社会論	現代ヨーロッパの社会や政治体制などを概観し、ヨーロッパ世界に対する理解を促進する					
日欧関係論	日本とヨーロッパの比較や検討を通じて、双方の社会や文化などの理解を促進する						
ドイツ文化演習 I	ドイツ文化の諸相を客観的に観察するとともに、資料を通して対象の持つ意味を通時的・共時的に掘り下げて検討する						
ドイツ文化演習 II							
ドイツ文学演習 I	ドイツ文学作品の味読を通して、そこで取り扱われている問題や表現形式への理解を深める						
ドイツ文学演習 II							
フランス文化演習 I	様々なトピックを通して、フランスの文化的現象の個別にかつ大局的に考察し、フランスへの理解を促進する						
フランス文化演習 II							
フランス文学演習 I	フランス文学作品の講読や考察を通して、フランス人の思考、社会、文化等の理解を促進する						
フランス文学演習 II							
語学系科目	ドイツ語学演習 I	ドイツ語の特性を分析的に把握することで、ドイツ語の運用能力を高める					
	ドイツ語学演習 II						
	フランス語学演習 I	フランス語の言語学的分析を通じて、フランス語そのものへの理解を深めることを目的とする					
	フランス語学演習 II						

科目名			コースディスクリプション	
大区分	中区分	小区分		
専門科目	ヨーロッパ研究プログラム	語学系科目	西洋古典学（ギリシャ語）Ⅰ	古典ギリシャ語の初歩の学習を通じて、ヨーロッパの源泉である古代ギリシャに関する理解を促進する
			西洋古典学（ギリシャ語）Ⅱ	
			西洋古典学（ラテン語）Ⅰ	ラテン語の初歩の学習を通じて、ヨーロッパの源泉である古代ローマに関する理解を促進する
			西洋古典学（ラテン語）Ⅱ	
		海外セミナー	ドイツ語ドイツ文化海外セミナー	ドイツ留学に必要な手続きや文化、歴史などの基礎知識を習得し、その後、現地に赴き、実際に体験する
			フランス語フランス文化海外セミナー	フランス留学に必要な手続きや文化、歴史などの基礎知識を習得し、その後、現地に赴き、実際に体験する
	アジア研究プログラム	アジア研究プログラム全体としてのカリキュラムポリシー（OP）		アジアに関連する専門的な知識の修得を目指す
		講義系科目	東南アジア文化研究Ⅰ	近年急速に発展し、国際社会でも注目される東南アジア諸国の歴史・文化・社会、その他の社会問題を、日本との関係を軸に理解する。
			東南アジア文化研究Ⅱ	
			東アジアの歴史Ⅰ	日中韓を中心とした、古代から近世にかけての東アジア世界の発展を通史的に理解し、現在、世界経済において重要な一角を占めるようになった当該地域の歴史的形形成に対する理解を深める。
			東アジアの歴史Ⅱ	
			東アジアの政治と経済Ⅰ	大国化の道を歩みつつある中国を中心として、東アジアの近現代の政治と経済について理解を深める。
			東アジアの政治と経済Ⅱ	
			現代東アジア社会論Ⅰ	東アジアは地域内で共有している社会文化は少なくないものの、基層となる社会組織の在り方は、日本・中国・韓国などでそれぞれに大きく異なる。この相違点や共通点を通じて、東アジア地域内の社会の特徴を理解する。
			現代東アジア社会論Ⅱ	
			東アジア関係論Ⅰ	東アジアの政治・経済・文化交流や、地域内諸国の相互認識を通じて、地域内諸国の関係を理解する。
			東アジア関係論Ⅱ	
			中国文化演習Ⅰ	中国の小説や詩などの文学作品を通して、中国文化や中国語に対する知識を深める。
			中国文化演習Ⅱ	
			中国の思想と文学Ⅰ	中国の代表的な思想家・作家の作品の解説を通して、中国の思想・文学について理解を深める。
			中国の思想と文学Ⅱ	
		韓国文化演習Ⅰ	韓国のさまざまな文化に関する専門知識を習得し、それを基にグローバル時代における文化のあり方について多面的な視点から捉えられるようにする。	
		韓国文化演習Ⅱ		
		韓国の思想と文学Ⅰ	韓国の思想の様々な専門知識を習得し、韓国人のメンタリティーについて考察を深める。	
		韓国の思想と文学Ⅱ		
		語学系科目	中国語学概論Ⅰ	中国語および漢字の成り立ちを理解し、言語としての基本構造を理解する。
			中国語学概論Ⅱ	
			中国語学演習Ⅰ	中・上級の中国語の知識を駆使して、実際の生活の場や研究・就業活動などにおいて高度な中国語の運用が可能とする能力を身につける。
			中国語学演習Ⅱ	
			韓国語学概論Ⅰ	本来、科目設定がないはず（来年度から新たに作るのですか？）
			韓国語学概論Ⅱ	
			韓国語学演習Ⅰ	韓国語の音韻、語彙、文法、歴史、方言などに関する専門知識を習得することで、多角的な視点から韓国語を捉える。
		韓国語学演習Ⅱ		
	海外セミナー	中国語中国文化海外セミナー	中国留学に必要な手続きや文化、歴史などの基礎知識を習得し、その後、現地に赴き、実際に体験する	
		韓国語韓国文化海外セミナー	韓国留学に必要な手続きや文化、歴史などの基礎知識を習得し、その後、現地に赴き、実際に体験する	
	日本研究プログラム	日本研究プログラム全体としてのカリキュラムポリシー（OP）		日本に関連する専門的な知識の修得を目指す
		講義系科目	日本史Ⅰ	古代から現代までの日本の社会制度や文化を理解できる
			日本史Ⅱ	
			日本民俗学Ⅰ	民俗学の観点から日本の民俗文化の諸相や歴史の変遷を理解できる
			日本民俗学Ⅱ	
			メディア文化論	メディアの特性や問題点を理解できる
			日本文化研究入門Ⅰ	様々な視点を通して日本文化の特徴について理解できる
			日本文化研究入門Ⅱ	
			日本社会研究入門Ⅰ	日本社会を構成している様々な諸相を分析し理解できる
			日本社会研究入門Ⅱ	
			日本文学研究入門Ⅰ	文学史上に残る日本文学の流れや作家及び作品を分析しその特徴を理解できる
			日本文学研究入門Ⅱ	
日本経営論Ⅰ			日本経済とビジネスに着目し、日本企業の進むべき道と経営論を理解できる	
日本経営論Ⅱ				
日本の政治と経済Ⅰ			日本の経済政策を分析し経済における政治の役割を理解できる	
日本の政治と経済Ⅱ				
日本語学概論Ⅰ			基本的な日本語の特徴を分析し理解できる	
日本語学概論Ⅱ				
日本語学特別演習Ⅰ			言語学的に日本語文献の問題点を分析し考察できる	
日本語学特別演習Ⅱ				
日本文化研究特論Ⅰ			誤解されている日本文化のイメージの問題点を探り、客観的に日本文化を考察できる	
日本文化研究特論Ⅱ				
日本社会研究特論Ⅰ			社会生活に影響を与えた日本社会構造を多角的に分析し考察できる	
日本社会研究特論Ⅱ				

科目名				コースディスクリプション
大区分	中区分	小区分	個別科目名	
専門科目	日本研究プログラム		日本文学研究特論Ⅰ	日本文学を様々な観点から分析し考察できる
			日本文学研究特論Ⅱ	
			日本語日本文化特論Ⅰ	ことばと文化の関係性を探り日本文化にとっての日本語は何かを考察できる
			日本語日本文化特論Ⅱ	
			日本文化フィールドワーク	
	プロジェクト科目	プロジェクト科目全体としてのカリキュラムポリシー（CP）	多文化共生プロジェクトⅠ	集団行動を通じて自主性とリーダーシップを養う
			多文化共生プロジェクトⅡ	
			卒業研究	卒業研究全体としてのカリキュラムポリシー（CP）
	卒業研究Ⅱ			

〔語学科目（ドイツ語科目・フランス語科目・中国語科目・韓国語科目）〕

科目名				コースディスクリプション	
大区分	中区分	小区分	個別科目名		
語学科目	語学科目全体としてのカリキュラムポリシー（CP）			多方面にわたり、外国語を正しく運用できることを目指す	
	講読	初級	講読科目全体としてのカリキュラムポリシー（CP）		テキストを正確に訳読し、内容を理解できる能力を身に付けることを目指す
			ドイツ語講読Ⅰ	語彙力を高め、初歩的テキストを確実に理解する力を養う	
			ドイツ語講読Ⅱ		
			フランス語講読Ⅰ	初歩的テキストを読みながら、基礎的な読解力を養成する	
			フランス語講読Ⅱ		
			中国語講読Ⅰ	入門および初級レベルの中国語の読解能力を身に付ける。	
			中国語講読Ⅱ		
			韓国語講読Ⅰ	韓国語の初級表現を使った文章を読み書きできることを目指す	
			韓国語講読Ⅱ		
			中級	ドイツ語講読Ⅲ	語彙力を高め、専門的なテキストを理解する能力を身に付ける
				ドイツ語講読Ⅳ	
				フランス語講読Ⅲ	まとまった文章を講読しながら、より深い内容理解ができる能力を養成する
				フランス語講読Ⅳ	
				中国語講読Ⅲ	中級レベルの中国語の読解能力を身に付ける。
	中国語講読Ⅳ				
	韓国語講読Ⅲ	韓国語講読Ⅲ	韓国語の中級表現を使った文章を読み書きできることを目指す		
		韓国語講読Ⅳ			
		文法全体としてのカリキュラムポリシー（CP）			正しい文法知識の修得を目指す
		文法	初級	ドイツ語文法Ⅰ	ドイツ語の文法構造を論理的に把握する
	ドイツ語文法Ⅱ				
	フランス語文法Ⅰ			文法の基礎的な能力の理解と養成を促進する	
	フランス語文法Ⅱ				
	中国語文法Ⅰ		入門および初級レベルの中国語の文法知識を習得する。		
	中国語文法Ⅱ				
	韓国語文法Ⅰ		韓国語の初級文法の習得を目指す		
	韓国語文法Ⅱ				
	中級	ドイツ語文法Ⅲ	基礎文法の学習を完成させるとともに、より複雑な文法構造や慣用表現の知識を増やす		
		ドイツ語文法Ⅳ			
		フランス語文法Ⅲ	中級文法理解への導入として、基礎的な能力の完成を目指す		
フランス語文法Ⅳ					
中国語文法Ⅲ		中級レベルの中国語の文法知識を習得する。			
中国語文法Ⅳ					
韓国語文法Ⅲ		韓国語の中級文法の習得を目指す			
韓国語文法Ⅳ					
演習	演習全体としてのカリキュラムポリシー（CP）			外国語の基礎学力を総合的に確認し、修得することを目指す	
	初級	ドイツ語演習Ⅰ	検定の合格を目指し、入門レベルの科目を統括し、総合的に基礎能力の確認を行う		
		ドイツ語演習Ⅱ			
		フランス語演習Ⅰ	検定の合格を目指し、入門レベルの科目を統括し、総合的に基礎能力の確認を行う		
		フランス語演習Ⅱ			
		中国語演習Ⅰ	入門および初級レベルの中国語会話・文法・講読の授業で身につけた知識を、応用的に運用する能力を身に付ける。		
		中国語演習Ⅱ			
		韓国語演習Ⅰ	韓国語の語彙に関する知識を増やし、語彙力の向上と応用力の習得を目指す		
		韓国語演習Ⅱ			

		科目名		コースディスクリプション
大区分	中区分	小区分	個別科目名	
語学科目	会話	会話全体としてのカリキュラムポリシー（CP）		外国語で的確にコミュニケーションが図れるよう目指す
		初級	ドイツ語会話ⅠA	初歩的な会話能力を養成する
			ドイツ語会話ⅠB	
			ドイツ語会話ⅡA	
			ドイツ語会話ⅡB	
			フランス語会話ⅠA	初歩的な会話能力を養成する
			フランス語会話ⅠB	
			フランス語会話ⅡA	
			フランス語会話ⅡB	
			中国語会話ⅠA	入門および初級レベルの中国語の会話能力を身につける。
			中国語会話ⅠB	
			中国語会話ⅡA	
			中国語会話ⅡB	
		韓国語会話ⅠA	韓国語の初級表現を使った会話と聞きとりができることを目指す（AとBは連動科目）	
		韓国語会話ⅠB		
		韓国語会話ⅡA		
		韓国語会話ⅡB		
		中級	ドイツ語会話Ⅲ	日常的な会話に支障のない程度の能力を養成する
			ドイツ語会話Ⅳ	
			フランス語会話Ⅲ	日常的な会話に支障のない程度の能力を養成する
			フランス語会話Ⅳ	
			中国語会話Ⅲ	中級レベルの中国語の会話能力を身につける。
			中国語会話Ⅳ	
			韓国語会話Ⅲ	韓国語の中級表現を使った会話と聞きとりができることを目指す
			韓国語会話Ⅳ	
		上級	ドイツ語会話上級Ⅰ	実践的な会話の練習をしながら、論理的かつ正確に話せる能力を養成する
			ドイツ語会話上級Ⅱ	
			フランス語会話上級Ⅰ	実践的な会話の練習をしながら、論理的かつ正確に話せる能力を養成する
	フランス語会話上級Ⅱ			
	中国語会話上級Ⅰ		上級レベルの中国語の会話能力を身につける。	
	中国語会話上級Ⅱ			
	韓国語会話上級Ⅰ		韓国語の上級表現を使った会話と聞きとりができることを目指す	
	韓国語会話上級Ⅱ			
作文	作文全体としてのカリキュラムポリシー（CP）		内容、形式ともに正確な文章を書ける能力を身に付けることを目指す	
	中級	ドイツ語作文Ⅰ	基礎文法を用いて、簡単なドイツ語文を正確に作る能力を養う	
		ドイツ語作文Ⅱ		
		フランス語作文Ⅰ	作文のための基礎的な能力を養成する	
		フランス語作文Ⅱ		
		中国語作文Ⅰ	初級レベルの中国語の授業で身につけた能力をもとに、正確な文章を書ける能力を身に付ける。	
		中国語作文Ⅱ		
		韓国語作文Ⅰ	韓国語の初中級表現を使い、日本語と韓国語の間で異なる部分に着目しながら、作文できることを目指す	
		韓国語作文Ⅱ		
	上級	ドイツ語作文Ⅲ	具体的な状況に応じた作文演習を通して、文章作成能力を実践レベルにまで高める	
		ドイツ語作文Ⅳ		
		フランス語作文Ⅲ	実践的な練習を通じて、手紙、ビジネスレターなど、場面に応じて適切な形式のもとで文章が書ける能力を養成する	
		フランス語作文Ⅳ		
		中国語作文Ⅲ	上級レベルの中国語の能力を運用し、内容、形式ともに正確な文章を書けるようにする。	
		中国語作文Ⅳ		
韓国語作文Ⅲ		韓国語の上級表現を使い、日本語と韓国語の間で異なる部分に着目しながら、作文できることを目指す		
韓国語作文Ⅳ				
総合科目	総合科目全体としてのカリキュラムポリシー（CP）		基礎的な語学能力をふまえ、より高度な運用能力を身に付けることを目指す	
	総合科目	ドイツ語表現法Ⅰ	様々な素材を用いた実践練習で、ドイツ語による表現能力を高める	
		ドイツ語表現法Ⅱ		
		フランス語表現法Ⅰ	実践的な会話や作文の練習を通して、高度なレベルでのフランス語運用の能力を養成する	
		フランス語表現法Ⅱ		
		中国語表現法Ⅰ	上級レベルの中国語の会話能力をもとに、さらに複雑な会話表現の運用能力を修得する。	
		中国語表現法Ⅱ		
		韓国語表現法Ⅰ	韓国語の上級表現より、さらに高度なレベルの表現を習得し、運用する能力を身につける	
		韓国語表現法Ⅱ		

科目名				コースディスクリプション		
大区分	中区分	小区分	個別科目名			
語学科目	総合科目		時事ドイツ語 I	アクチュアルなテキストを通して、ドイツの現代事情を把握する		
			時事ドイツ語 II			
			時事フランス語 I	新聞やニュースなどの時事的なテキストの講読を通じて、現在のフランスの事情への理解を目指す		
			時事フランス語 II			
			時事中国語 I	新聞・テレビなどで用いられる中国語を理解できるよう、新しく発生した単語などを身につけ、高いレベルの中国語を運用できるようにする。		
			時事中国語 II			
			時事韓国語 I	ニュースや新聞などを題材に韓国の時事問題を韓国語で理解し、時事用語の運用能力を身につける		
			時事韓国語 II			
			ビジネスドイツ語 I	ビジネスにおいて使用されるドイツ語の語彙や表現を身につける		
			ビジネスドイツ語 II			
			ビジネスフランス語 I	経済に関するテキストを講読していきながら、ビジネス面において利用されるフランス語の運用を目指す		
			ビジネスフランス語 II			
			ビジネス中国語 I	ビジネスの現場などで用いられる中国語を理解できるよう、新しく発生した単語などを身につけ、高いレベルの中国語を運用できるようにする。		
			ビジネス中国語 II			
			ビジネス韓国語 I	さまざまなビジネスの場で用いる韓国語の実践的な運用能力の習得を目指す		
			ビジネス韓国語 II			
					独日翻訳演習 I	テキストに応じて適切な訳語や表現を追求し、整った翻訳を行う能力を養成する
		仏日翻訳演習 I			様々なテキストの翻訳を行いながら、日本語とフランス語の違いを認識しつつ、日本語としての適切な訳文が構築できる力を養成する	
		仏日翻訳演習 II				
		中日翻訳演習 I			上級レベルの中国語の読解能力を用いて、中国語の文章を、正確な日本語に翻訳する能力を身につける。	
		中日翻訳演習 II				
		韓日翻訳演習 I			韓国語を日本語に翻訳するために必要な専門知識を、実践を通じて身につける	
		韓日翻訳演習 II				
		ドイツ語文献講読 I			各種テキストを多読し、ドイツ語による情報収集能力を高めるとともに、テキストの背景を踏まえた高度な読解を目指す	
		ドイツ語文献講読 II				
		フランス語文献講読 I			様々なテキストを講読の中で、言語面のみならず、背景となる文化的側面への考察を行いながら、高度な文章理解を目指す	
		フランス語文献講読 II				
		中国語文献講読 I	上級レベルの中国語の読解能力を身につける。			
		中国語文献講読 II				
韓国語文献講読 I	韓国語のさまざまなジャンルの原書を読むことで、さらに高度な読解能力を身につける					
韓国語文献講読 II						

〔日本語科目〕

科目名				コースディスクリプション			
大区分	中区分	小区分	個別科目名				
語学科目		会話	基礎会話：目標		自身の意図を他者に伝えることができる		
			基礎会話	日本語口頭表現 I	自分のことや身の回りの物事について話したり質問ができる		
				日本語口頭表現 II			
				日本語口頭表現 III			
				日本語口頭表現 IV			
			上級会話：目標		ビジネスや学術分野も想定し、プレゼンテーション等の高度な口頭表現能力を身に付ける		
			上級会話	上級総合日本語 I	ビジネスでの取り取りや身近なテーマ及び多少専門性のある内容について発表でき質疑応答ができる		
				上級総合日本語 II			
				上級総合日本語 III	ビジネス的なものから学術的なものまでの専門的なテーマの発表や質疑応答ができる。さらに、調査研究の聞き取り調査ができる		
				上級総合日本語 IV			
			作文		基礎作文：目標		まとまった文章が書けるようになる
					基礎作文	日本語文章表現 I	日常的な内容や簡単な伝達文が書ける
						日本語文章表現 II	
						日本語文章表現 III	
						日本語文章表現 IV	
					上級作文：目標		ビジネス上の文書作成や卒業論文などにも対応できる高度な文章表現能力を身につける
					上級作文	日本語上級文章表現 I	簡単なビジネス文書や通常学習している学術的なものについてまとまりのある説明文が書ける
						日本語上級文章表現 II	
						日本語上級文章表現 III	ビジネス及び学術的な抽象的なものや専門的なテーマについて論理的に書ける
						日本語上級文章表現 IV	

科目名				コースディスクリプション	
大区分	中区分	小区分	個別科目名		
語学科目	読解	基礎読解：目標		まとまった文章が読めるようになる	
		基礎読解	日本語読解 I	内容が理解でき大意がとれる	
			日本語読解 II		
			日本語読解 III	段落ごとの内容を把握し論理展開が理解できる	
			日本語読解 IV		
		上級読解：目標		ビジネス文書や学術的なものに至る様々なジャンルの文章から必要な情報や行間を読み取ることができる	
		上級読解	日本語上級読解 I	ある程度の速さで、ビジネス文書や学術書の論理展開が予想でき、批判的に読める。	
			日本語上級読解 II		
		翻訳	翻訳：目標		基本的な翻訳の能力を身につける
			日中翻訳演習 I	日中翻訳演習 I	日本語を中国語に、また中国語を日本語に翻訳するために必要な専門知識を、実践を通じて身につける
	日中翻訳演習 II				
	日韓翻訳演習 I		日韓翻訳演習 I	日本語を韓国語に、また韓国語を日本語に翻訳するために必要な専門知識を、実践を通じて身につける	
			日韓翻訳演習 II		
	聴解	基礎聴解：目標		講義を聞いてノートを取ることができる	
		基礎聴解	日本語聴解 I	日常的な内容の解説や指示など簡単な口頭説明が理解できる	
			日本語聴解 II		
			日本語聴解 III	簡単な図表も活用しつつ、メモを取りながら聞ける	
			日本語聴解 IV		
		上級聴解：目標		ビジネスや学術分野に関する専門性の高い話題を理解することができる	
		上級聴解	情報日本語 I	ビジネスや学術分野に関するやや専門的な内容の解説を話の展開を追って聞ける	
情報日本語 II					
情報日本語 III			ビジネスや学術分野などにおいて論理的及び抽象的な内容の解説が理解でき、さらに意見を批判的に聞ける		
情報日本語 IV					
資格		日本語能力試験N1	日本語能力試験N1程度を修得できる。		